

# こどもの城 ニュース

1998.12.15 NO. 90 発行/〔こどもの城〕広報部 ☎03-3797-5666  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



## 「やみこんはる」

おおーさむい！ 木に巻いてあったワラの下で休んでいたら、ワラをはがされちゃった。黒いのも、赤いのも、同じ仲間のナミテントウムシ。戸板やシャッターの裏側で、冬をよりそって生きているんだよ。ときどき、ほくらのエサになる虫まで一緒にいることもあるんだ。

ナナホシテントウムシは落ち葉の裏などで冬を越すけど、ほくらみたいに、仲間で集まったりしないんだよ。  
(こどもの国=横浜)

### 〔こどもの城〕の子育て支援プログラム

## 人と人が“ふれあえる場”をつくる

いじめ、自殺、そして親による子どもの虐待など、暗いニュースがマスコミをにぎわしています。核家族化、少子化、高齢化など、社会が急速に大きく変化していくなかで、さまざまなストレスから、子どもも大人も“心のバランス”をくずすケースが増えてきているようです。〔こどもの城〕では、“話すこと”“集うこと”をとおして、不安や悩みを解消したり、人と人のつながりを取り戻したり——“ゆとり”を持って楽しく子育てに取り組めるように、子育て支援のプログラム（「赤ちゃんサロン」「マタニティ・スイミング」など）を行っています。

### 赤ちゃんサロン “おしゃべり”で気分転換・ストレス解消

〔こどもの城〕の子育て支援プログラムの1つに「赤ちゃんサロン」（写真右）があります。3か月から2歳未満の乳幼児とその保護者や妊娠中の人を対象に、「井戸端会議」のような、気軽におしゃべりを楽しまらう場所です。

小児科医師、保健婦、栄養士、臨床心理士が加わっていますが、研修会や講演会のように、お母さんたちを集めて講義をしたり、指導したりすることはありません。それぞれが母親の輪の中に入って、“きく”ことを大事にしなが、専門的な立場から話したり、相談にのったりするだけです。



参加したお母さんは、「いろいろな情報を得る」（47.9%）よりも、「子ども同士のふれあい」（81.1%）、「同じ年齢の子どもを持つ親同士の交流」（73.7%）、「おしゃべり・親睦」（69.5%）、「気分転換・ストレス解消」（63.7%）などを役に立った点としてあげています。

### 求めているのは“人とのふれあい”

「お母さんたちは、人とのふれあいを求めていたのです。情報も得たかったのですが、参加してみて“おしゃべり”のほうがよかったことを体験しています。その体験が、お母さんの気分転換・ストレス解消へとつながり、子育てが楽になり、子どもの成長を明るく見守る形へと変化していくようです」と、担当している小児保健部の臨床心理士・植松紀子は話しています。



「マタニティ・スイミング」同窓会も開催

### マタニティ・スイミング 「友だちづくり」ができてよかった

妊婦を対象とした「マタニティ・スイミング」（写真上）でも、同じような傾向が見られます。「友だちづくり」（23.3%）より「運動不足解消」（49.5%）を期待して参加したのが、終了後には「友だちづくり」ができてよかったという人が78.5%になっています。そして、その半数は出産後も交流を持っていることが分かりました。ひとりではなく、同じ時期に、同じように子育てに取り組む“友人”がいることが、大きな支えになっているようです。

### 子育て中のお母さんの“心の支え”に

「人と人が“ふれあえる場”——おしゃべりすることでストレスを発散させたり、ほかの子どもの様子を見て安心したり、新しい友だちをつくったりできる場所——を設けることが、話し相手もなく、ひとりで悩みがちなお母さんたちの“心の支え”=子育て支援のお手伝いになっているのではないだろうか」と、臨床心理士の井口由子小児保健部次長は話しています。

### 毎月第2・第4火曜日に「赤ちゃんサロン」

会場では、3～5か月、6～8か月、9～11か月、1歳以上の月齢別の「ふれあいコーナー」のほか、身体計測、育児用品の展示なども行っています。時間は、午後1時30分～3時。〔こどもの城〕の入館料だけで、参加できます。開催日を変更することがあります。事前に、小児保健部【☎03-3797-5667】でご確認ください。

遊び納めて除夜の鐘。  
お正月に祝う初春は  
「こどもの城」で遊び始める。

## 遊び三昧 正月休み

2月26日(土)～1月10日(日)

1998-1999 冬休み特別期間

開催時間 午前10時～午後5時30分  
（入館料は別途）  
1月8日(日)、9日(月)は午後3時30分閉館

入館料 ども(1歳以上) 400円  
2歳以下500円

休館日 12月28日(月)～1月2日(土)、  
11日(月)、12日(火)

+150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1  
☎03-3797-5666  
☎03-3797-5670  
http://www.kodomonosiro.or.jp

夢をかたちに  
信託と創造の富士通



おっ、見ちがえたな。(高倉 健)



さらに大画面に、さらに高性能に。  
デザインー新ビブロNE新登場。

**FMV  
BIBLO**

FMVデスクパワーに、新デザインの  
省スペース&大画面15型液晶  
ディスプレイモデル誕生。

**FMV  
DESKPOWER**



● 役立つベストセラーソフト満載 ● 選べる最新ワープロ・表計算ソフト ● インターネット5時間無料 ● サポートも充実 ● Windows®98プレインストール

FAX 本広告の製品カタログをFAXにてお送りいたします。千歳:043-299-3642 大阪:06-949-3270 (資料番号/デスクパワー:1141,ビブロ:1151)

http://www.fmworld.ne.jp/

FMVデスクパワー/ビブロは、当社の厳しい環境評価基準(リサイクル、省エネ化、材料選択など)をクリアした「地球にやさしいグリーン製品」です。\*1 デスクパワーは、C/理/産/理/M/理/理/理



'98-'99冬休み特別期間 12月26日(土)~1月10日(日)

楽しいプログラムがいっぱい 1月3日は12時30分開館

【こどもの城】の冬休み特別期間(12月26日~1月10日)には、新しい年を迎えるお正月らしいプログラムをたくさん用意しました。12月28日(月)から1月2日(土)は年末年始の休館、1月3日は、12時30分に開館します(1月11・12日は臨時休館します)。

■昔あそび大集合~お父さんの少年時代~

(12月26日~1月17日 ギャラリー)

※期間中は、展示のほか「えい風作り(材料費=400円)」を毎日開催。

■新春あそびぞめ~あけまして あそびましょう~(1月3~7日 音楽スタジオB)

■新春もちつき大会(1月4日 ヒロティ)

■おどる正月 おどれやビョンビョン!!(1月3~10日 音楽ロビー)

■凧(たこ)作りのワークショップ!(フリーホール)

※電話で予約受け付けをしてください。(企画研修部係 ☎03-3797-5665 休館日を除く10時~5時)。

□角凧(1月4・5日 材料費=1,000円)

□ひこうき凧(1月6・7日 材料費=1,200円)

□連凧(1月9・10日 材料費=1,000円)

■こども歳時記「お正月」(12月26日~1月15日 造形スタジオ)

□おきあがり竹(親子で作るコーナー=写真上)

□はもうさぎ(小2以上のコーナー=写真下)

■こま名人きたる!(1月9・10日 音楽スタジオB)

■うたってハッピー(12月27日~1月10日 音楽ロビー)

■冬のスポーツ遊び大集合~体を温めるためのスポーツ遊び(12月26・27日、1月3~7・9・10日 体育室)

■みんなでスイミング(プール)

※利用料=幼児100円、小学生以上200円、18歳以上300円、貸し水着・貸しタオル各200円

◆利用時間が、日によって異なります。事前にお問い合わせください。

■体力測定(健康開発室、利用料=1回100円)

■パソコンあそびのワークショップ 1999★わくわくカレンダー(12月25日~1月10日 パソコンルーム)

■ゆったり親子のおんがく園(12月26日~1月10日 音楽スタジオA)



こどもの城と なかまたち 四国で2つ目の大型児童館 「えひめこどもの城」10月に開園

平成10年10月24日、新しい県立の大型児童館が開園しました。愛媛県松山市と砥部町にまたがる34.6haの敷地に建設した「えひめこどもの城」です。

広大な敷地は、5つのゾーンに分かれています。出会いと交流の「こどものまち」、集いと遊びの「イベント広場」、自由な発想で創作する「創造の丘」、チャレンジ精神をつちかう「冒険の丘」、自然と生物との「ふれあいの森」の5つのゾーンです。各ゾーンを結ぶ周遊園路(1周約2km)には、トンネルもありロードトレイン(列車型連結バス)が走っています。

市街地が一望できる小高い丘の上に建つ「あいあい児童館」(写真)は、「えひめこどもの城」の中核施設。「こどものまちゾーン」にあります。ヨーロッパの城郭のような建物で、「みる」「あつまる」「つくる」をテーマに、劇や音楽会ができる多目的のホールをはじめ、さまざまな創作や料理ができるワークショップやクッキングルーム、遊びの情報が蓄積されたマル

チメディアライブラリーなどのほか、巨大な室内遊具や昔遊びの体験コーナー、迷路などもあり、建物全体が遊び場になっています。

「イベント広場」は、芝生広場や野外ステージなどがある開放的な空間、ミニSLなどもあります。「創造の丘」には、砥部焼などの陶芸や木工工作などの創作工房、四季折々の花が楽しめる花の丘やハーブ園。「冒険の丘」には、地形の変化を利用したマウンテンバイクコース、ボブスレー、サイクルモノ

ルール。「ふれあいの森」には、野外活動の拠点となる森のとりでや野鳥の森、果実の森など、楽しく自然とふれあう施設があります。

開園翌日の10月25日には、記念行事の一環として、「動くこどもの城」のプログラム「がらくた楽器のコンサート」が、多目的ホールで行われ、集まった子どもたちは新鮮な音楽体験を楽しみました。

「えひめこどもの城」

〒791-1135 愛媛県松山市西野町乙108番地1 ☎089-963-3300 http://www.kodomo.pref.ehime.jp/



ボランティア・グループの合同公演「あそびのおもちゃ箱」 公演の合間に人形を作って、遊びました

【こどもの城】では、青年・女性ボランティアのグループが、定期的に人形劇や紙芝居、パネルシアターなどを上演しています。活動する曜日や時間が異なり、交流する機会が少ない各グループが集まって、毎年、春と秋の2回、ボランティアのお兄さんと一緒に指人形で遊びました。



合同公演「あそびのおもちゃ箱」を開いています。今年も、11月21~23日に、フリーホールで秋の公演が行われました。

パネルシアター、紙芝居、サンバ、人形劇、影絵のグループが、季節感あふれる話、見ている子どもたちが参加できる話、子どもの生活に身近な話などを交代で1日3回公演しました。公演の合間には、人形作りのコーナーで作った人形(紙で作る指人形など)を使って、運動会やかくれんぼなどの「ごっこ遊び」。ボランティアの呼びかけで、遊びの輪が広がっていきます。初めて出会った子どもたちも、次々と遊びの輪に加わっていききました。

【こどもの城】では、大学生をはじめ、さまざまな年齢のボランティア約400人が登録し、活動しています。ボランティアが中心となって定期的に行っている活動は、「おはなし紙芝居のついで」「おはなし人形広場」「おりがみあそび広場」「楽器であそぼう(サンバ)」「日曜クラブ」などがあります。このほか、プレイホールの幼児コーナーの抱き人形などを制作する「手作り人形」などの活動もあります。



サンバのリズムで「WAになっておどろう」

寅→卯 今年もお世話になり、ありがとうございました。 また、来年もよろしくお願いたします。

平成10年も残すところわずかになりました。今年1年、さまざまな形で【こどもの城】の活動を支えてくださったみなさまに、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

なお、勝手ながら新年のご挨拶状を省かせていただきます。悪しからずご容赦ください。

最後になりましたが、皆さまのいっそうのご活躍、ご発展をお祈りするとともに、【こどもの城】

へのよりいっそうのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成10年12月 (財)児童育成協会 こどもの城



第13回造形スタジオ展終わる

造形スタジオで開かれていた「第13回造形スタジオ展」(10月31日~11月29日)が、たくさんの来場者を集め終了しました(写真上)。毎年恒例の展示で、1年間の造形スタジオの活動プログラムを一望することができます。

造形スタジオでは、毎年大きなテーマ(今年の2月からは「光」)を設け、さまざまなプログラムを行っています。それらのプログラム全体を展示することで、改めて、子どもたちに伝えたかったものや体験してほしいことが見えてきます。会場中央には、「光のプログラム」

を象徴するかのよう、鏡のような光る素材で作った四角の部屋が飾られました。展示されたプログラムは、手に持って光にかざしたりして「光」を体験できるようになっています。

会場を訪れた人は、さまざまな「光の顔」があることに驚いたようです。1つ1つの作品をじっくりと見ていました。

このほか、造形スタジオで行っている講座「こどもクリエイティブクラブ」受講生の作品も展示しました。

第11回こどもの城キリン・ファミリーオペレッタ 「まんぷく村のハムスターキック3 くるみちゃんがころんだ」 1月3~10日に青山円形劇場

お正月の青山円形劇場公演は、恒例の「こどもの城キリン・ファミリーオペレッタ」。子どもたちに舞台

をとおして心の豊かさや、夢見ることの素晴らしさ、人を愛することの大切さを知ってもらうようにと企画されました。

今年、「まんぷく村のハムスターキック3~くるみちゃんがころんだ」。



今年1月の公演から

をとおして心の豊かさや、夢見ることの素晴らしさ、人を愛することの大切さを知ってもらうようにと企画されました。

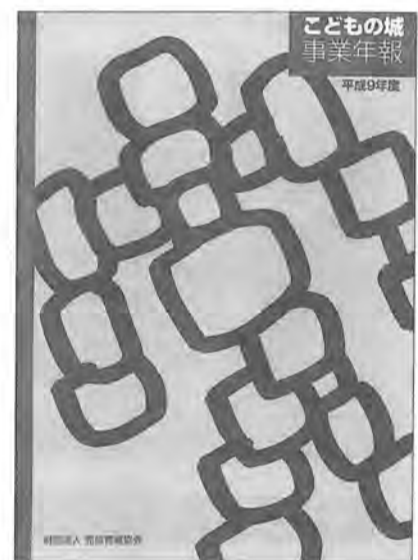
今年、「まんぷく村のハムスターキック3~くるみちゃんがころんだ」。

飼育係をしている小学4年生のくるみちゃんと親友のタマコちゃん

平成9年度年報を発行

【こどもの城】の1年間の活動をまとめた「平成9年度こどもの城事業年報」ができました。今回から、大きさをA4に改め、デザインも一新しました。

ご希望の方には、実費でおわけします。【こどもの城】広報部 ☎03-3797-5665 までお申し込みください。1冊1,500円(送料込み)です。



都心ならではの便利さです。ホテル 都心とは思えない静かな環境とリーズナブルな料金。研修室 青山を一望しながらフレキシブルに使える快適なスペース。ご利用料金表、予約電話: 03-3797-5677

青山劇場 INFORMATION 青山円形劇場 谷村新司 LA STRADA II ラパン、アヲ・カルト~役者と音楽家のいるレストラン